

県西地域の中心市のあり方に関する調査特別委員会 資料

議題（２）協議事項

議会主催の講演会・意見交換会について

- 1 開催日及び会場
- 2 名称の確定
- 3 テーマ
- 4 開催内容
- 5 会場レイアウト
- 6 作業工程等
- 7 「議会広報広聴常任委員会」と「県西地域の中心市のあり方に関する調査特別委員会」の合同会議の開催について

■既に、協議・確認がされている事項

○テーマ：県西地域の中心市のあり方に関する2市協議に関すること

○開催時期：平成29年1月下旬から2月上旬（大学教授との日程調整を要する）

○開催内容：第1部 専門家（大学教授）による基調講演
第2部 意見交換会

○主催：小田原市議会

議会広報広聴常任委員会と県西地域の中心市のあり方に関する調査特別委員会の共催

■（仮称）小田原市議会講演会・意見交換会 開催について（案）

- 1 開催日及び会場 平成29年2月4日（土）
午後6時30分から8時30分まで（午後5時から10時まで予約）
おだわら市民交流センターUMECO（会議室1，2，3）

平成28年10月20日（木）予約状況

	日 時	場所 おだわら市民交流センターUMECO		
1	平成29年1月29日（日）17時から22時まで	会議室1，2，3	114人	
2	平成29年2月4日（土）17時から22時まで	会議室1，2，3	114人	○
3	平成29年2月5日（日）17時から22時まで	会議室1，2，3	114人	

辻 教授の予定 平成29年1月28日（土）17時から・・・×
平成29年1月29日（日）17時から・・・○
平成29年2月4日（土）17時から・・・○
平成29年2月5日（日）17時から・・・○

高田教授の予定 日程については承知される。

しかしながら、例年1月下旬、2月上旬または下旬のいずれかは、留学生の面接のため海外出張が入り、週末をまたぐ場合がある。大使館との日程調整も必要となり、確定するのはかなり先になる。

プログラムに係る用務のため、万一重なる場合は上記プログラムが優先される。

2 名称の確定

（例）小田原市議会シンポジウム

3 テーマ これからの地方自治体のあり方

～小田原市・南足柄市「中心市のあり方」に関する任意協議会を見据えて

今後の小田原市のあり方を考えてみる～

<講演内容（案）>

- ・住民に対する行政サービスはどのように変化するのか。
- ・総合計画に位置付けられる事業や施設の整備はどうなるのか。
事務事業や施設の統廃合は考えられるのか。
- ・少子高齢化が進む近い将来、今やるべきことは何か。

等

4 開催内容

(1) 第1部 基調講演

～小田原市・南足柄市「中心市のあり方」に関する任意協議会を見据えて

今後の小田原市のあり方を考えてみる～

辻 琢也 氏（国立大学法人 一橋大学 副学長）

(2) 第2部 意見交換会（テーブルごと対話をしながら、講師に質問等をする）

基調講演をされた辻琢也教授、小田原市議会議員、市内各団体代表者等との間で、今後の小田原市や神奈川県西部の各自治体や団体との連携体制、住民生活に関する不安や希望などについて質問を交えながら意見交換を行う。

(3) その他

基調講演や意見交換会については一般市民等の傍聴を可能とし、参加者や傍聴者からアンケートにより意見や感想をいただく。

(4) タイムスケジュール

総括説明 10分	基調講演 50分～60分	休憩 10分	意見交換会 30分～60分
広報広聴常任委員会	県西地域の中心市のあり方に関する調査特別委員会		広報広聴常任委員会
◎司会進行 ・開会 ・当日の流れの説明 ・出席者紹介 ・アンケート依頼	◎進行、趣旨説明 ・2市協議会及び調査特別委員会の協議状況説明 ○基調講演の実施 ・紹介 ・講演		◎進行 ・基調講演を踏まえ、市民、各団体等と意見交換を行う ・意見等の取りまとめ ・閉会 ・アンケート回収

6 作業工程等 (別紙スケジュール表参照)

(1) 委員会作業分担

ア 議会広報広聴常任委員会担当

- ・総括、全体の流れ
- ・意見交換
- ・広報、周知

イ 県西地域の中心市のあり方に関する調査特別委員会担当

- ・基調講演
- ・教授依頼
- ・市民、団体等参加依頼

(2) 議会広報広聴常任委員会担当

ア 総括、全体的な流れについて

- 開催に係る大まかな流れ（シナリオ）の作成。
- 進行役、取りまとめ発表者の選任。

イ 意見交換

- テーマについて、テーブルごと対話形式で率直な意見、感想等を出し合うとともに、講師（辻教授）へ質疑を行っていただく。
- 質疑等については、記録を取る。

ウ 広報、周知

- 開催チラシ作成、配布
平成29年1月中旬の回覧 掲載内容：日時、場所、テーマ、概要等を掲載する。
- 広報小田原（1月15日号）記事掲載
平成29年1月15日号 掲載内容：日時、場所、テーマ、概要等を掲載する。
- 議会だより（2月1日号）記事掲載
平成29年2月1日号 掲載内容：日時、場所、テーマ、概要等を記載する。

エ アンケート作成、配付、回収

- アンケート内容の検討、作成。
（アンケート内容は、講演会・意見交換会の内容に対する意見、テーマに係る意見等を記載していただく。等）
- アンケートは、当日参加者に配付し、回収する。

(3) 県西地域の中心市のあり方に関する調査特別委員会担当

ア 基調講演

- テーマの設定
- 講演の流れ、内容等を教授と調整する。

イ 教授依頼

- 辻 琢也 様（国立大学法人 一橋大学 副学長）
- 高田 寛文 様（国立大学法人 政策研究大学院大学 教授）
- 平成28年10月6日に武松議長、今村委員長、鈴木委員長から依頼済。
- 平成28年11月下旬頃に正式依頼、講演内容の説明、調整。基調講演資料の作成依頼。

依頼教授：辻 琢也 様（国立大学法人 一橋大学 副学長）

依頼日：平成28年11月下旬

（平成29年1月中旬までを目途に資料を作成していただく。）

基礎資料：資料作成に係る基礎資料を必要に応じて教授へ提示する。

（高田教授への対応）

専門家としての意見を踏まえ、住民の立場として質問をしていただく。

依頼日、資料提供は、辻教授と同時期に行う。

ウ 市民、団体等参加者依頼

- 参加依頼先の選定、調整、内諾、確定
- 平成28年11月下旬までに各委員会で調整、決定し参加依頼を行う。

7 「議会広報広聴常任委員会」と「県西地域の中心市のあり方に関する調査特別委員会」の 合同会議の開催について

- ・共催による講演会・意見交換会を実施することにより、各委員会における事務分担、事務進捗状況等を協議、確認するため、3回程度開催する。

(1) 開催時期（案）

- ・平成28年11月中旬：11月15日（火）午後、17日（木）午後
- ・平成28年12月定例会休会中：12月5日（月）、6日（火）
- ・平成29年1月中旬：1月12日（木）午後

(2) 協議、検討、確認事項

- ・実施に係る事務分担、作業スケジュール確認、その他必要と認められる事項等について進捗状況の確認をする。
- ・全議員に対する状況等の説明をする。 等